

## 臨床工学技士の現場訪問



ME室 臨床工学技士 佐草 正朗  
五十嵐 和仁  
岩本 裕美

↑モンキー・エッグ (マスコットキャラ)

## ★はじめに

今年度も業務拡大の為、臨床工学技士を増員しました。より一層、医療安全に努めて参ります。よろしくお願ひ致します。

中央診療部兼 ME 室室長

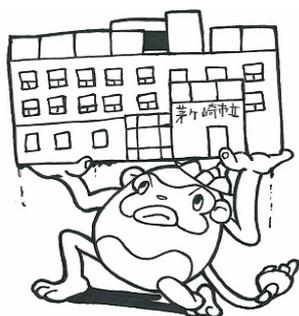
中村先生→



平成23年10月より集中治療室 (ICU) が稼動しました。

ME 室でも新規の医療機器の保守・点検や人工呼吸器、緊急の人工透析など業務が拡大し、毎日院内を走り回っています。

臨床工学技士という職業はまだまだ認知度が低いですが、医療現場では『縁の下の力持ち』と言われる職業です。是非、名前だけでも覚えて、こんな職業もあるんだ。と知っていただくと嬉しいです。



## ★人工透析

外来2階22番に人工透析室はあります。ベッド10床で、毎日人工透析を行っています。

臨床工学技士の主な業務は、人工透析が円滑に出来る環境作りです。

- ・ 透析用装置の安全動作・メンテナンス
- ・ 透析用水の水質管理



【↑人工透析室の様子】

透析室の水は無菌状態でとても綺麗です。定期的に洗浄・消毒を行う事で保たれています。

患者さんが安全に、安心できる環境で人工透析ができるように頑張っています。

機器管理以外にも透析開始時、終了時はもちろん、透析中のトラブル対応にも携わり、直接、患者さんと関わっています。



## ★ 集中治療

集中治療室（ICU）での臨床工学技士の主な業務は、病棟内にある様々な医療機器の安全を守る事と生命維持管理装置の操作・管理です。

- ・ 医療機器の安全動作・メンテナンス
- ・ 人工呼吸器の動作点検
- ・ 緊急の人工透析の対応



【↑集中治療病棟での呼吸器チェックの様子】

集中治療室（ICU）には、他病棟にはない特殊な医療機器が様々あり、緊急で操作する事もあります。

臨床工学技士は常に安全に医療機器が動作するように管理しています。生命維持管理装置の1つである人工呼吸器の管理は、重要な臨床工学技士業務です。適応疾患・循環動態をはじめ、各人工呼吸器の動作原理や特徴を知り、患者さんの病状に応じて、使用・動作できるように管理・チェックしています。



## ★ME室（医療機器中央管理）

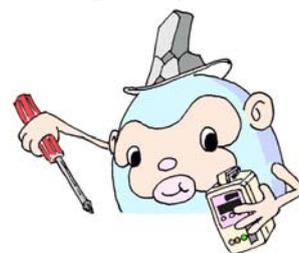
病院内にある医療機器はすべてME室で中央管理しています。ここでの臨床工学技士の主な業務は、病院全体の医療安全を守る事です。

- ・ 医療機器の使用状況の把握
- ・ 医療機器の保守・メンテナンス
- ・ スタッフに対しての院内勉強会
- ・ 医療機器の機種選定・更新
- ・ 医療機器の最新情報の収集

臨床工学技士の業務の大きなテーマは医療安全です。

直接、患者さんの治療や看護に携わる事は少ないですが、医療安全を守る事で患者さんに携わっています。

また、患者さん以外にも病院スタッフの安全・業務の効率化にも関わっています。人員は少ないですが、これからも患者さんにはより良い医療の提供を、病院スタッフには的確で早急な業務のサポートを心がけ、取り組んでいきます。



### ☆☆ME室最新トピックス☆☆ 人工呼吸器メンテナンス資格

続々取得中！！

今年度から人工呼吸器メンテナンス講習会に参加し、院内の人工呼吸器の定期メンテナンスを実施していきます。

早くも2名が1機種のメンテナンス資格を取得しました！！



